

荒野に生きる (1971)

MAN IN THE WILDERNESS

メディア 映画
ジャンル ドラマ 西部劇
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 99分
初公開日 1972/07/01
公開情報 WB

【解説】
たった一人荒野に置き去りにされた男の復活と復讐を描く異色のウェスタン。開拓初期のアメリカ北西部奥地を、砲船を馬車に乗せた奇妙な一団が進む。その探検隊を先導するザックは、隊のリーダー、ヘンリーに育てられ親子のような関係だった。彼らの背後にはインディアンが迫っており、緊迫した状況だ。だが森の中で熊に出会い手酷いキズを負わされたザックを、隊の運命を優先させるヘンリーはその場に放置する。長い昏睡状態から醒めたザックは大自然の恵みを受け次第に回復していくが、その原動力はヘンリーに対する復讐心でもあった……。探検隊の異様な描写をはじめ、凝った映像が随所に見られる作品だが、中でもこの作品の真の主演である“荒野”の描き方が素晴らしい。鬼気迫る主人公を的確に演じ上げるR・ハリスと、それを受けて立つJ・ヒューストンの堂々たる芝居も見応え充分。アメリカン・ニュー・シネマの快作「バニシング・ポイント」のR・C・サラフィアの隠れた傑作である。

【クレジット】

監督	リチャード・C・サラフィアン	Richard C. Sarafian	
製作	サンフォード・ハワード	Sanford Howard	
脚本	ジャック・デウィット	Jack DeWitt	
撮影	ジェリー・フィッシャー	Gerry Fisher	
編集	ジェフリー・フット	Geoffrey Foot	
音楽	ジョニー・ハリス	Johnny Harris	
出演	リチャード・ハリス	Richard Harris	ザカリー・バス
	ジョン・ヒューストン	John Huston	フィルモア・ヘンリー
	ジョン・ビンドン	John Bindon	クールター
	ベン・カルザース	Ben Carruthers	ロングボー
	プルネラ・ランサム	Prunella Ransome	グレイス・バス
	ジェームズ・ドゥーアン	James Doohan	ベノア
	パーシー・ハーバート	Percy Herbert	フォガティ
	デニス・ウォーターマン	Dennis Waterman	ロウリー
	ヘンリー・ウィルコクソン	Henry Wilcoxon	インディアン・チーフ